V-3

第23回　腎不全

**○**1．腎機能を評価するのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　AST

　　　 b　Alb

　　　 c　ALT

　　　 d　BUN

　　　 e　CPK

**○**2．eGFR値における透析の適応はどれか。１つ選べ。

　　　 a　100

　　　 b　80

　　　 c　50

　　　 d　30

　　　 e　10

**○**3．血清クレアチニンにおける透析の適応はどれか。１つ選べ。

　　　 a　1mg/dl

　　　 b　2mg1mg/dl

　　　 c　4mg/dl

　　　 d　5mg/dl

　　　 e　10mg/dl

**○**4．透析患者で低下するのはどれか。**2つ**選べ。

　　　 a　カリウム

　　　 b　ヘモグロビン

　　　 c　尿素窒素

　　　 d　AST

　　　 e　血清アルブミン

残り1つが分かりませんでした←すみません。2つでした。

**○**5．腎機能を評価するのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　尿素窒素

　　　 b　AST(GOT)

　　　 c　HbA1c

　　　 d　クレアチニン

　　　 e　ALT(GPT)

**○**6．ステロイド投与されているのはどれか。2つ選べ。

　　　 a　IgA腎症

　　　 b　腎性尿崩症

　　　 c　糖尿病性腎症

　　　 d　Fanconi症候群

　　　 e　ネフローゼ症候群

**○**6．抗血栓療法されているのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　腎梗塞

　　　 b　腎性尿崩症

　　　 c　糖尿病性腎症

　　　 d　Fanconi症候群

　　　 e　ネフローゼ症候群

**○**7．慢性腎不全による骨粗鬆症に有効なのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　副甲状腺ホルモン

　　　 b　トコフェロール

　　　 c　インスリン

　　　 d　活性型ビタミンD3

　　　 e　チロキシン

**○**8．GFRが35ml/min/1.73m2の患者へ投与するのはどれか。 2つ選べ

　　　 a　セファレキシン

　　　 b　アモキシシリン

　　　 c　レボフロキサシン

　　　 d　クラリススロマイシン

　　　 e　デメチルクロルテトラサイクリン塩酸塩

**○**9．GFRが35ml/min/1.73m2の患者へ投与するのはどれか。 2つ選べ

　　　 a　ジクロフェナック

　　　 b　アセトアミノフェン

　　　 c　塩酸チアラミド

　　　 d　アセチルサリチル酸

　　　 e　ロキソプロフェンナトリウム

10．尿が出ない透析患者へ投与するのはどれか。すべて選べ。（頓用として）←抜けていました。

　　　**○**　a　ジクロフェナック

　　　**○** b　アセトアミノフェン

　　　**○** c　塩酸チアラミド

　　　**○** d　アセチルサリチル酸

　　　**○** e　ロキソプロフェンナトリウム

尿が出ない患者では、酸性鎮痛薬の頓用の投与は可能です。

**○**11．透析患者への抜歯時、アモキシシリン投与の際に配慮する事項で正しいのはどれか。１つ選べ

　　　 a　初回投与量は半量にする。

　　　 b　1回250ｍｇを1日3回、2日間投与する。

　　　 c　免疫機能低下のため5日分投与する。

　　　 d　抜歯の1日前から投与する。

　　　 e　アモキシシリンは透析性がない。

**○**12．腎不全患者において常用量を長期投与可能な薬剤はどれか。１つ選べ。

　　　 a　アンピシリン

　　　 b　セファレキシン

　　　 c　クラリスロマイシン

　　　 d　レボフロキサシン水和物

　　　 e　セフメタゾールナトリウム

**○**13．慢性腎不全患者（透析前）に避けるべき薬剤はどれか。２つ選べ。

　　　 a　ペニシリン系抗菌薬

　　　 b　セフェム系抗菌薬

　　　 c　弱酸性鎮痛薬

　　　 d　塩基性鎮痛薬

　　　 e　酸性鎮痛薬

**○**14．腎不全患者に常用量を投与可能な薬剤はどれか。３つ選べ。

　　　 a　塩酸チアラミド

　　　 b　クラリスロマイシン

　　　 c　アセトアミノフェン

　　　 d　レボフロキサシン水和物

　　　 e　セフメタゾールナトリウム

15．アドレナリンの使用を慎重投与とされているのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　心不全

　　　 b　糖尿病

　　　 c　高血圧

　　　**○** d　腎不全

　　　 e　甲状腺機能亢進症

原則禁忌：abce

慎重投与：腎機能障害、肝機能障害、高齢者

16．腎不全患者の出血傾向の要因はどれか。2つ選べ。

**○** a　ヘパリン

　　　　 b　ワルファリン

　　　 　c　血小板数の減少

　　　**○** d　血小板機能低下

　　　 　e　凝固因子産生抑制

　血小板の粘着能の低下では？？

**○**17．透析患者において歯科治療上、注意すべきものはどれか。すべて選べ。

　　　 a　易感染性

　　　 b　血圧上昇

　　　 c　止血困難

　　　 d　創傷治癒遅延

　　　 e　抗血栓薬の内服

18．72歳男性。下顎小臼歯部の疼痛を主訴に来院。透析中で、降圧剤を服用しているという。排尿はない。

歯科治療に際して避けるのはどれか。~~注意する点として正しいのはどれか。1~~ 2つ選べ。

　　　 a　透析日の処置

　　　 b　半座位による処置

　　　 c　NSAIDｓの投与

　　　 d　マンシェットはシャント側の上腕に巻く

　　　 e　ペニシリン系抗菌薬の投与~~を避ける~~

ad　よくない問題でした。すみません。

**○**19．腎不全患者への抗菌薬の投与について適切なのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　1回量を増量する

　　　 b　投与日数を延ばす

　　　 c　処置1日前から投与

　　　 d　1日の投与回数を減少

　　　 e　常用量のクラリスロマイシンを投与

20．45歳の男性。術前の血液検査所見を示す。

赤血球数：　485×10４/mm３ 　血色素量：8.5g/dl 　 ヘマトクリット値：30% 　　白血球数：6500/mm３ 　　　　血小板数：25万/mm３ 　　AST（GOT）：35単位 　ALT（GPT）：40単位 尿素窒素（BUN）：25mg/dl 　　　　空腹時血糖：160mg/dl

疑われる疾患はどれか。~~2つ選べ。~~3つ選べ。

　　　 a　貧血

　　　 b　腎不全 ｂも正解です。

　　　 c　糖尿病

　　　 d　肝炎

　　　 e　紫斑病

**○**21．慢性腎不全患者が歯科治療中に意識喪失し、収縮期血圧が80mmHgとなった。対応はどれか。1つ選べ。

　　　 a　トレンデンブルグ体位

　　　 b　半座位

　　　 c　維持液の輸液

　　　 d　開始液の輸液

　　　 e　頭部後屈位